

3類型	農林水産物、鉱工業品	通巻番号	10-30-001
地域資源名	クルマエビ、沖縄黒糖、 沖縄の塩、島とうがらし	認定日	平成30年 6月 8日
地域	沖縄県那覇市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：沖縄県産クルマエビ、黒糖、塩、島とうがらし等を活用した観光土産品の開発と販路開拓

会社名：テトラメイク株式会社

所在地：沖縄県那覇市前島3-15-6 3F

連絡先：TEL: 098-988-6119

H P:

事業概要(地域産業資源の活用)

1. 沖縄県産「クルマエビ」を使った姿焼きせんべい等の開発・販売
2. 「沖縄黒糖、塩、紅芋等」を活用したくるま麩菓子の開発・販売
3. 「沖縄黒糖」を活用した黒糖菓子の開発・販売

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

・日々の営業活動、お土産店からのヒアリング調査では、沖縄素材を使った土産菓子が多くある中でせんべい類は、県外観光客、インバウンド客にも人気があります。県内で養殖されているクルマエビを素材に活用した、「クルマエビ姿焼きせんべい」等の開発を行います。姿焼きせんべいは類似商品が無く、見た目に素材をアピールし易く、県内市場では新規性があり、競争力の高い商品になります。

◆需要の開拓の方針

・卸先は約60社(国際通り観光土産店、那覇空港内土産店:国内線・国際線、観光ホテル内売店、道の駅等)、また約20社の仕入れ先のネットワークを構築しています。本事業で開発した商品は、卸先店舗の店頭で試食会等を積極的に行うことで需要開拓に努めます。

◆商品の特性

・クルマエビ(日本一の生産量を誇る沖縄県のクルマエビ養殖)は、そのほとんどが県外へ出荷されています、また価格が下落しにくく、クルマエビの姿焼き加工菓子商品はありませんでした。本事業では原料の調達から製造・販売まで一貫して沖縄で行う強みを活かします。



【 沖縄県産クルマエビ 】



【 沖縄黒糖 くるま麩 】



【 試作品:クルマエビ姿焼きせんべい 】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

- ・久米島産クルマエビ養殖場である久米島町養殖業者との連携・協力を行い、年間通して原料を確保できる体制を構築していきます。